

和

W a

新春号

2020 The New Year
Vol.53

- 「新年のご挨拶」
- チーム医療の活動紹介
「感染制御チーム（ICT）
抗菌薬適正使用支援チーム（AST）」
- 最新の治療
「前立腺肥大症レーザー治療（CVP）について」
「インペラ（IMPELLA）
補助循環用ポンプカテーテルの導入について」
- 連携登録医の紹介
- 栄養だより
「おせちとは？」



新年あけましておめでとうございます —「地域医療を守る最後の砦」の公立病院として—

大阪市立総合医療センター
病院長 瀧藤 伸英

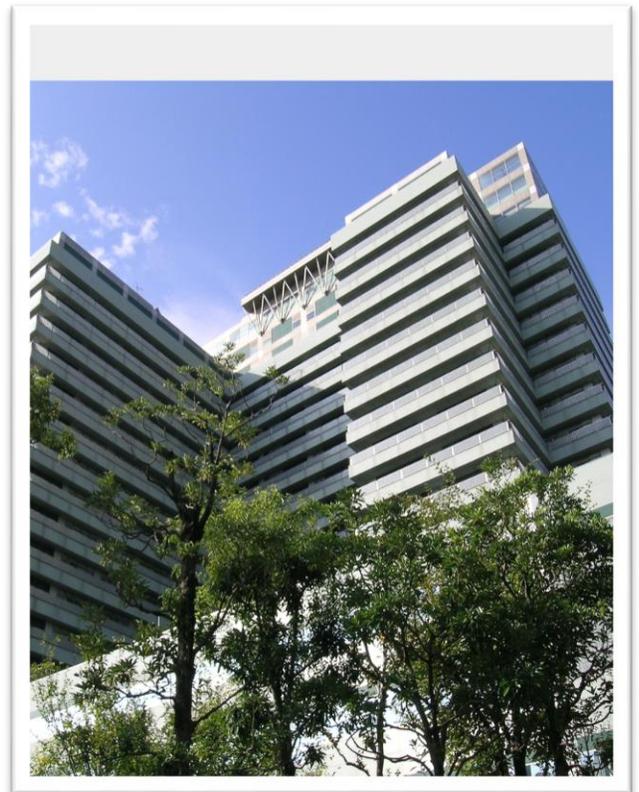
新年あけましておめでとうございます。

皆さまにおかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。平素より当総合医療センターをご利用いただきまして、職員一同心より感謝申し上げます。

年頭にあたり一言ごあいさつを申し上げます。

団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となる2025年にあるべき医療体制にしていくために、国は、まず全国の公立病院から見直しを進めています。厚労省は昨年9月、急患や重症者に対応する高度急性期・急性期の病床を持つ公立・公的と民間の地域医療支援病院の1455病院、民間病院を含むすべての病院の2割弱にあたる全国の病院の診療実績を分析し、うち3割の424病院は病床数や診療体制を見直す必要があるとして、病院名を公表しました。大阪市のような都市部にある公立の急性期病院は今回対象とはなりませんが、大阪市には数多くの病院が林立しています。これらのあまたの病院の中で、大阪市立総合医療センターは、これからも地域に望まれる地域に不可欠な病院として、「地域医療を守る最後の砦」の公立病院として、「安全で良質な医療」を引き続き皆さまに提供できればと思います。

現在、当総合医療センターは、「地域医療支援病院」のみならず、全国14か所の「高度型の地域がん診療連携拠点病院」、全国15か所の「小児がん拠点病院」、市内6か所の「3次救急医療機関」、府内3か所で市内唯一の「小児救命救急センター」、市内2か所の「総合周産期母子医療センター」のそれぞれひとつであり、さらに市内唯一の「感染症指定医療機関」です。国内2番目、西日本初の「AYA世代専用病棟」や緩和ケア病棟、精神科病棟も有しており、地域になくてはならない医療機関となっています。昨年は全国34か所の「がんゲノム医療拠点病院」にも指定されました。これはがん患者の遺伝子を調べて最適な薬や治療法を選ぶ「がんゲノム医療」を自施設で完結できる医療機関で、ゲノム医療を牽引する機能を持つ全国11か所の「中核拠点病院」とともにゲノム医療の拠点となる病院です。また、今年1月より「ロボット支援手術」用の機器を最新の「ダビンチXi」に入れ替え、さらに西日本で初めて2台体制に強化しました。より低侵襲な手術である「ロボット支援手術」をより早く、より広く患者さんに提供してまいります。



▲大阪市立総合医療センター 正面

患者さん及び市民の皆さまの信頼にお応えできるよう、職員が一丸となって取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年が皆さま方にとって、幸多く素晴らしい年となりますことを心から祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

◆チーム医療の活動紹介◆

「感染制御チーム（ICT）/抗菌薬適正使用支援チーム（AST）」

感染症内科 白野 倫徳

感染症は細菌、ウイルス、寄生虫、真菌（カビの仲間）など、さまざまな病原体に感染することによって起こります。大まかには、インフルエンザやノロウイルスのように日常生活の中でもかかる市中感染と、入院中にかかる手術後の傷の感染や肺炎などの医療関連感染に分かれます。

感染制御チーム(ICT)は、患者さんや職員が本来ならかかるはずはなかった感染症にかかることを防ぐため、医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、事務職員が連携して活動しています。平成30年度より、抗菌薬が効かない薬剤耐性菌を生み出さないよう抗菌薬の適正使用を支援する、抗菌薬適正使用支援チーム(AST)が新たに発足しました。

感染対策には、病原体が人から人に広がっていくのを防ぐ感染管理と、これ以上耐性菌が増えないようにする抗菌薬適正使用の2本の柱があります。

ICTでは薬剤耐性菌の検出状況や、院内で発生する手術部位感染症、カテーテル関連血流感染症、カテーテル関連尿路感染症、人工呼吸器関連肺炎などの発生状況を日々チェックし、各部署をラウンドして、早期対応に努めています。問題があるときはチームで検討して対策を講じています。また、インフルエンザなどの感染症の流行状況を把握し、院内に持ち込まれて入

院患者さんや職員に広がることのないよう、日々対策を講じています。職員の研修や、ワクチン接種などにも取り組んでいます。

最近は大阪でも複数の抗菌薬が効きにくくなる、多剤耐性菌の増加が問題となっています。ASTでは、抗菌薬が適正に使用されているかをチェックし、必要に応じて担当診療科の先生方を支援しています。

感染症は地域全体に広がるため、私たちの病院で対策をとるだけでは不十分です。地域の他の医療機関と連携、情報共有し、必要に応じ感染対策のお手伝いをさせていただくこともあります。

また、感染症は病院だけの問題ではありません。抗菌薬の不適切な使用は薬剤耐性菌の増加の原因となります。処方された抗菌薬を自己判断で中止したり、風邪など他の機会に飲んだりするのは止めましょう。また、通院やお見舞いなどで病院に来るときはもちろんのこと、普段から、手を洗ったり、消毒剤で消毒するなどして感染防止に努めましょう。咳や鼻水が出るときは、マスクをしたり口を覆ったりする「咳エチケット」も大切です。

私たちは、すべての感染症から患者さん、職員を守るため、日々取り組んでいます。ICT/ASTの活動に引き続きご理解、ご協力をお願いします。

▼ICT環境ラウンド風景



▲ICTコアメンバー

◆最新の治療◆

「前立腺肥大症レーザー治療（CVP）について」

泌尿器科 青山 真人

前立腺について

前立腺は、男性の膀胱のすぐ下にあり、尿道を取り囲んでいる分泌腺です。精液の一部を作り生殖には欠かすことのできない男性特有の臓器です。中年期にさしかかると、前立腺肥大症とよばれる良性の肥大により尿道が圧迫され、さまざまな症状が見られるようになります。

前立腺肥大症の症状

- ・頻繁に尿意をもよおす。
- ・尿の出る勢いが弱くなる。ご自身の力で排尿できなくなる。
- ・尿が出始めてから出終わるまでに時間がかかる
- ・急に尿意をもよおす
- ・夜間に排尿のために目が覚める
- ・排尿後に膀胱に尿が残る
- ・排尿時にいきむ必要がある

前立腺肥大症の検査

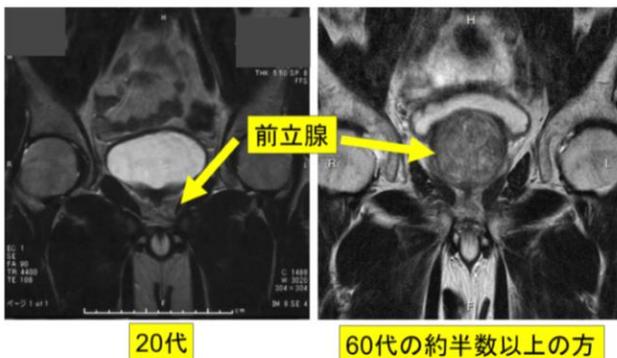
- ・質問表に答えていただきます。
- ・血液検査、エコー検査、MRI検査で前立腺がんが隠れていないかチェックします。
- ・尿流検査用トイレで排尿していただきます。
- ・残尿測定（エコー検査）を行います。

尿流量検査（尿の勢いを測る）

測定装置付きのトイレ



年齢による前立腺の形状の違い



前立腺肥大症の治療方法

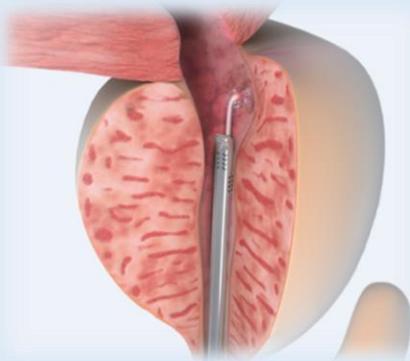
- ・患者さんの症状の重さ、検査結果やライフスタイル、併存疾患に応じて治療方法をご提示し相談のうえ決定します。検査の結果、前立腺がんの疑いのある場合には前立腺の組織検査を先に行うことをお勧めしています。
- ・生活指導（飲酒を控える、排尿障害を起こす薬についての情報提供など）
- ・薬物治療（尿道をリラックスさせる薬、前立腺を縮小させる薬、膀胱の過度の収縮を和らげる薬など）
- ・尿道カテーテル（尿道に管を入れたままの状態でご経過して頂く方法）
- ・自己導尿（排尿のたびに細い管を尿道に挿入する方法）
- ・手術（肥大した前立腺の一部を取り除く方法）

前立腺肥大症の治療方法～手術について～

薬物治療の効果不十分な場合や重度の前立腺肥大により腎機能にも悪影響の出ている方、薬物治療を止めたい方には手術という選択肢があります。これまで当院では尿道から内視鏡を挿入しモニター画面を見ながら前立腺を削るTURPといわれる世界的にも標準的な治療を行ってまいりました。TURP手術を受けたくても仕事や介護などの理由で7日～10日の入院ができずに内服薬を続けざるを得ない方が沢山おられました。脳梗塞や心筋梗塞、動脈硬化などの持病があって、血液をサラサラにする薬を休薬できない場合にはTURPをお勧めできないことが多々ありました。前立腺肥大症レーザー治療は、今まで手術を受けられなかった方に福音をもたらす治療です。



高出カダイオードレーザー発生装置 (CeralasHPD)



手術中の模式図（内視鏡経由で内視鏡の中に光ファイバーを前立腺まで導く。余分な前立腺組織を蒸発させて尿道を拡げる。）

最新の前立腺肥大症レーザー治療（健康保険可）を受けられます！

光ファイバーを使用してダイオードレーザーの光を前立腺組織に照射します。照射された組織は、瞬時に蒸発して消えてなくなります。従来手術方法と比べて手術中の出血量が少なくてすみます。術後の安静期間も短くてすみます。術後の入院期間は、平均3日（持病によっては7日程度入院いただく場合もあります）。仕事や介護のためなかなか入院できなかった方でも短期間の入院が可能です（日曜日入院→月曜日手術→木曜日退院）。脳梗塞や心筋梗塞、動脈硬化などの持病があって血液をサラサラにする薬を内服しているかたにも薬を継続したまま手術を行っています。

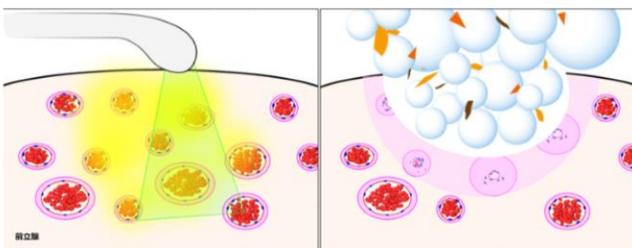
泌尿器科の手術日

	月	火	水	木	金	土
AM	レーザー	通常枠		通常枠	通常枠	
PM						

2018年7月、月曜日にレーザー手術枠 **新設済み！**

（手術センターと病棟スタッフ、の多大なるご支援ありがとうございます）

CVPにおける組織除去の機序



組織内の水とヘモグロビンがレーザー光エネルギーを吸収し、瞬時に照射部位の温度が上昇する

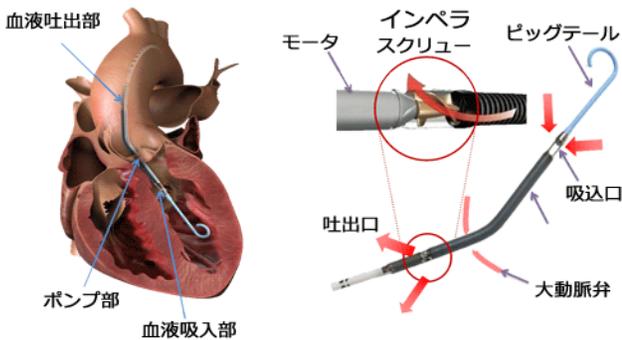
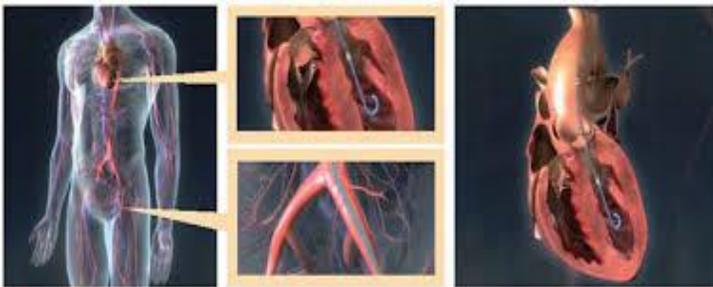
→ 組織の除去と止血

◆最新の治療◆

「インペラ (IMPELLA) 補助循環用ポンプカテーテルの導入について」

循環器内科 成子 隆彦

インペラ (IMPELLA) 補助循環用ポンプカテーテルは、鎖骨下動脈や大腿動脈から、非常に小型のポンプを装着したカテーテルを左心室の中に入れることで、循環補助が可能となる新しい機械です(図1)。2004年からヨーロッパで、2008年からアメリカで承認を得て販売が開始され、既にヨーロッパ・アメリカでは広く普及しており、日本でも2017年9月から導入開始され、すでに142施設が実施施設として認定されています。



(図1)

これまでのIABP (大動脈バルーンポンピング) や ECMO (経皮的心肺補助装置)などの循環補助装置には様々な問題があり、救命率が低い状態が続いていましたが、このインペラ (IMPELLA) を使用することによって、心臓の負担を軽くして心臓を休ませることができるため、救命率が改善する可能性があります。また、カテーテルやポンプが非常に小型のため、これまでの循環補助装置よりも体への負担が少ない治療です。インペラ (IMPELLA) を用いることで、重症の急性心筋梗塞症、重症心不全の急性増悪、劇症型心筋炎を含む様々な心臓病の治療成績が改善する可能性があります。

当院でも2019年6月28日付けで施設認定を取得し、大阪市内2施設目の導入となりました。7月に循環器内科、心臓血管外科、集中治療センター、救命救急センター、麻酔科、小児循環器内科、小児心臓血管外科、臨床工学士と関連部門の看護師らとトレーニング講習 (図2) を行い、8月からいち早く導入しました。



トレーニング講習 (図2)

インペラ (IMPELLA) 導入後、低心機能の僧帽弁人工置換術後、インペラ (IMPELLA) による48時間の補助の後の離脱に成功した例や心原性ショックを伴った急性心筋梗塞症に対して計10例に使用しています。さらに、従来の補助循環であるECMOのみで、左心不全がさらに悪化する際に、IMPELLAとの併用 (ECPELLA) も積極的に使用しています (図3)。



(図3)



連携登録医の紹介

かかりつけ医とは、病気になったときなどにすぐに相談できる地域にある医院やクリニック、診療所などのお医者さんです。日常的に相談でき、緊急の場合にも対処してくれるかかりつけ医をもちましょう。



とおやま耳鼻咽喉科

院長 遠山 祐司 (とおやま ゆうじ)

診療科 耳鼻咽喉科、気管食道外科

住所 大阪市都島区御幸町1丁目9-1

電話 06-6923-4187



遠山院長

外来	月	火	水	木	金	土
午前(9:00~12:30)	○	○	○	○	○	○
午後(16:00~19:30)	○	○	○	×	○	×

※木曜、土曜午後、日曜祝日は休診

院長あいさつ

とおやま耳鼻咽喉科では、脳、目、歯を除く首から上の疾患を扱っています中耳炎・蓄膿症などの病気だけでなく、アレルギー・めまい・顔面神経麻痺・声がれ(音声言語疾患)・かぜ(風邪症候群)・頭頸部腫瘍(舌癌、咽頭・喉頭癌や頸部腫瘍など)も専門としています。

また、アレルギー性鼻炎のレーザー治療、睡眠時無呼吸症候群の治療もおこなっています。ご相談ください。当院では患者さんの満足できる安全、安心の医療を提供できるよう心がけております。

医療法人社団宏久会泉岡医院

院長 泉岡 利於 (いずおか としお)

診療科 内科・循環器内科・小児科【得意分野】循環器

住所 大阪市都島区東野田町5-5-8

電話 06-6922-0890



泉岡院長

外来	月	火	水	木	金	土
午前(9:00~12:45)	○	○	×	○	○	○
午後(17:00~19:30)	○	○	×	○	○	×

※水曜、土曜午後、日曜祝日は休診

院長あいさつ

昭和35年より二代にわたり京橋の地で地域医療に取り組んできました。

その医療に対する姿勢は保ちながら電子カルテやレントゲンのデジタル化を行い患者様のデータを長期にわたり管理し地域のかかりつけ医として邁進していこうと考えています。

また、積極的に地域の活動や区民・医師・コメディカルの勉強会にも参加し地域医療の向上にも努めていこうと考えています。



●●「おせち」とは？●●

●●●栄養部 丈六 勝利

元来、「おせち」とは、暦の上での節句のことを指し、その際に食べる料理をおせち料理と呼びましたが、現在では、おせち料理はお正月を祝い食べる料理として日本文化に根付いています。

おせち料理はおめでたいことを重ねるといふ願いから重箱に詰め、料理の一つ一つにも、「黒豆」=まめ（健康に）暮らせるように、「海老」=腰が曲がるまで健康に（健康長寿）、色も紅白で縁起がよい、「数の子」=子孫繁栄、田作り=五穀豊穡、「栗きんとん」=金団と書いて富み、栗は勝ち栗、「昆布巻き」=よろこぶ、紅白なます=紅白は縁起が良い、菊花かぶ=菊は国を代表する花のひとつ、色も紅白に、など縁起をかついだ意味が込められています。昨今では、おせち料理にも、洋風や中華風など様々なスタイルのものが増えました。時代とともにおせち料理も変化しているようです。



今回は、縁起食材の中から、「栗きんとん」の作り方についてご紹介させていただきます。

栗きんとん（4人分の目安） エネルギー約600kcal（4人分）

- 材料 さつま芋：240g（皮つき340g） 栗甘露煮：4粒、蜜大さじ2
砂糖：20g 塩：少々 くちなしの実：1～2個

●作り方

- ① さつま芋は厚めに皮をむき、3cm程度の輪切りにし、10分程度、水につけておく。
- ② くちなしの実を割り、さつま芋と一緒に、芋が柔らかくなるまで中火で湯がく。（くちなしの実をお茶パックなどに入れると取り除きやすくなります）
- ③ さつま芋が柔らかくなったら湯を切り、くちなしの実を取り除き、熱いうちにうらごす。
- ④ ③に砂糖を加えて混ぜ合わせ、甘露煮の蜜を大さじ2～3杯と塩を少々加えて弱火で加熱しながら練る。（冷めると硬さが増すので少し柔らかめに）
- ⑤ 栗の甘露煮を加えて混ぜ合わせ、バットなどに広げて余熱をとる。



●●「当院の「正月料理」●●



朝 食



昼 食



夕 食

一例
盛合わせ（黒豆・田作り・紅白かまぼこ）、雑煮、赤飯、鯛の塩焼き、煮しめ、紅白なます、栗きんとん、海老のてんぷら、炊合せ

お知らせ&ニュース

第4回慢性腎臓病（CKD）セミナー

開催日 令和2年2月15日（土）13：00～
場所 大阪市立総合医療センター 3Fさくらホール
参加無料／申込不要

市民医学講座（脳疾患の内容で開催予定）

開催日 令和2年3月14日（土）14：00～
場所 大阪市立総合医療センター 3Fさくらホール
参加無料／申込不要



●詳細は当院ホームページをご覧ください。

大阪市立総合医療センター

3Hの理念
Heart For Public Service
広く市民に信頼され、地域に貢献する公立病院をめざす。
Humane
人間味あふれる温かな医療を実践する病院をめざす。
High-technology
高度な専門医療を提供し、優れた医療人を育成する病院をめざす。

■発行責任者：大阪市立総合医療センター

〒534-0021

大阪市都島区都島本通2-13-22

地域医療推進委員会委員長 山根 孝久

<http://www.osakacity-hp.or.jp/ocgh/>